【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第７部門第１区分
【発行日】平成20年7月10日(2008.7.10)

【公表番号】特表2008-505442(P2008-505442A)
【公表日】平成20年2月21日(2008.2.21)
【年通号数】公開・登録公報2008-007
【出願番号】特願2007-519219(P2007-519219)
【国際特許分類】
Ｈ０１Ｊ　61/36　　(2006.01)
Ｈ０１Ｊ　 9/24　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｈ０１Ｊ　61/36　　Ｃ
Ｈ０１Ｊ　 9/24　　Ｇ

【手続補正書】
【提出日】平成20年5月20日(2008.5.20)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ランプであって、
アークエンベロープと、
前記アークエンベロープに結合され、アーク電極を支持し、ドージング材料を前記アークエンベロープ内に受け入れるように適合された少なくとも１つの開口部を備える、端部構造とを備えるランプ。
【請求項２】
前記少なくとも１つの開口部は、アーク電極を支持するように適合されたアーク電極リセプタクルおよびドージング材料を受け入れるように適合されたドージング通路を備える請求項１記載のランプ。
【請求項３】
前記アーク電極リセプタクルは、前記アーク電極の周りに焼き嵌めされる請求項２記載のランプ。
【請求項４】
前記ドージング通路内に配置され、前記端部構造に気密封止されたプラグを備える請求項２記載のランプ。
【請求項５】
前記少なくとも１つの開口部は、前記アーク電極の周りに配置されたドージング管を含む請求項１記載のランプ。
【請求項６】
前記ドージング管と前記アーク電極の間に配置されたコイルまたは中間サイズの管を含む請求項５記載のランプ。
【請求項７】
前記コイルまたは中間サイズの管は、モリブデンを含む請求項６記載のランプ。
【請求項８】
前記ドージング管、前記コイル、および前記アーク電極は、前記端部構造に気密封止される請求項６記載のランプ。

【請求項９】
前記ドージング管は、モリブデンを含む請求項５記載のランプ。
【請求項１０】
前記ドージング管は、モリブデンレニウムの合金を含む請求項５記載のランプ。